

① 水辺の大実験

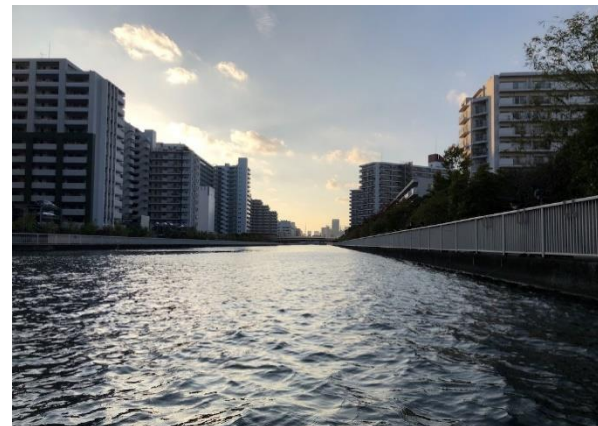
令和2年に新たに発足した東陽・新砂地区運河ルネサンス協議会の初めてのイベントとなる「水辺の大実験」が令和2年11月15日（日）に開催された。このイベントは、地元の方等が汐浜運河を実際に利用し、その体験を通して、新たな水辺の活用方法や可能性を知ってもらう事を目的としている。近年流行中の SUP の大型版である「メガ SUP」体験では水辺から汐浜運河を眺め、「おさかな釣り大会」では釣り体験をしながらどんな生物が運河に住んでいるか、また水害時に救助艇としても利用される「Eボート」乗船体験など、新たな視点で汐浜運河を知り考える1日となった。公園では近隣企業からの展示などが行われ、天気も良いなか参加者は十分楽しむことができ、運河への親しみをもつ良い機会となった。なお、開催にあたり新型コロナウイルス感染症対策を十分に行った。



メガ SUP の様子



Eボートの様子



SUPの上から見た運河



水辺を楽しむ様子



② フィットネスロード汐浜運河

「フィットネスロード汐浜運河」は、年齢に応じて歩幅を指南する「ステップウォーキング」や歩く姿勢や体の傾きをチェックする「バランスウォーキング」、また四季折々のハーブの香りでリフレッシュできるハーブプランターやハーブスタンド等の健康増進を目的とした全長約 1 kmの健康緑道である。夜間景観もよく、東京タワーもきれいにすることができる。



ステップウォーキング



ハーブスタンド

東陽・新砂地区
運河ルネサンス協議会

【協議会の活動】

- R2.9 協議会設立
- R2.10 推進地区指定